

平成 2 7 年

佐渡観光アンケート調査報告書



平成 2 8 年 8 月

佐渡市

目 次

1. 観光アンケート調査の統計	1
1-1. 観光アンケート調査の趣旨	1
1-2. 観光アンケート調査の方法	1
2. 観光アンケート調査の結果	2
2-1. 調査結果について	2
2-2. 回答者の居住地	2
2-3. 回答者の性別	3
2-4. 回答者の年代	3
2-5. 航路の利用目的	4
2-6. 訪問回数	6
2-7. 前回訪問	6
2-8. 滞在日数	7
2-9. 宿泊施設（複数回答）	8
2-10. 宿泊地区（複数回答）	10
2-11. 島内での交通手段（複数回答）	10
2-12. 島内での旅行消費額	12
2-13. 旅行人数	12
2-14. 旅行同行者	13
2-15. 島内での訪問箇所（複数回答）	15
2-16. 情報媒体	24
3. 観光客等の入込数の推計	25
3-1. 観光客等の入込数の推計について	25
3-2. 平成26年度の推計結果との比較について	25
4. 資料	26
4-1. 実際に使用したアンケート用紙	26

1. 観光アンケート調査の統計

1-1. 観光アンケート調査の趣旨

佐渡市では、観光客等が地域経済に与える影響や観光客等の入込数が測定されておらず、施策を検討するために必要な各種の情報も不足している。

そこで、佐渡航路利用者を対象とし、来島目的や居住地、性別、年代、滞在日数や訪問地、島内で支出した消費額などの基礎的な調査を行ったほか、観光客等の入込数の推計を行った。

なお、今回の調査から、新潟県入込客統計に倣い、年度集計ではなく暦年集計（平成27年1月～平成27年12月）とした。

1-2. 観光アンケート調査の方法

調査対象：佐渡から出発する佐渡汽船乗船者（深夜便を除く全便）

調査方法：対面アンケート形式（無作為抽出）

調査期間：各月ごとに月曜日から日曜日までの連続する7日間（下記表参照）

※1便あたりの配布場所と枚数は、過去2年間の佐渡汽船輸送実績から設定。

配布場所	配布枚数	配布場所	配布枚数
カーフェリー待合室	15枚	ジェットfoil待合室	10枚
航送車輛待機場所	5枚	あいびす待合室	5枚

■月別

実施期間	数
平成27年 1月19日～25日	694
平成27年 2月16日～22日	752
平成27年 3月16日～22日	850
平成27年 4月20日～26日	1,152
平成27年 5月18日～24日	1,154
平成27年 6月22日～28日	1,082
平成27年 7月20日～26日	1,281
平成27年 8月17日～23日	1,297
平成27年 9月21日～27日	1,456
平成27年 10月19日～25日	1,232
平成27年 11月23日～29日	703
平成27年 12月21日～27日	732
総計	12,385

■航路別

航路	数	%
両津	10,576	85.4
小木	1,457	11.8
赤泊	352	2.8
総計	12,385	100.0

■航路別

船種	数	%
フェリー（人）	5,638	45.6
ジェットfoil	4,510	36.4
あいびす	352	2.8
フェリー（車）	1,885	15.2
総計	12,385	100.0

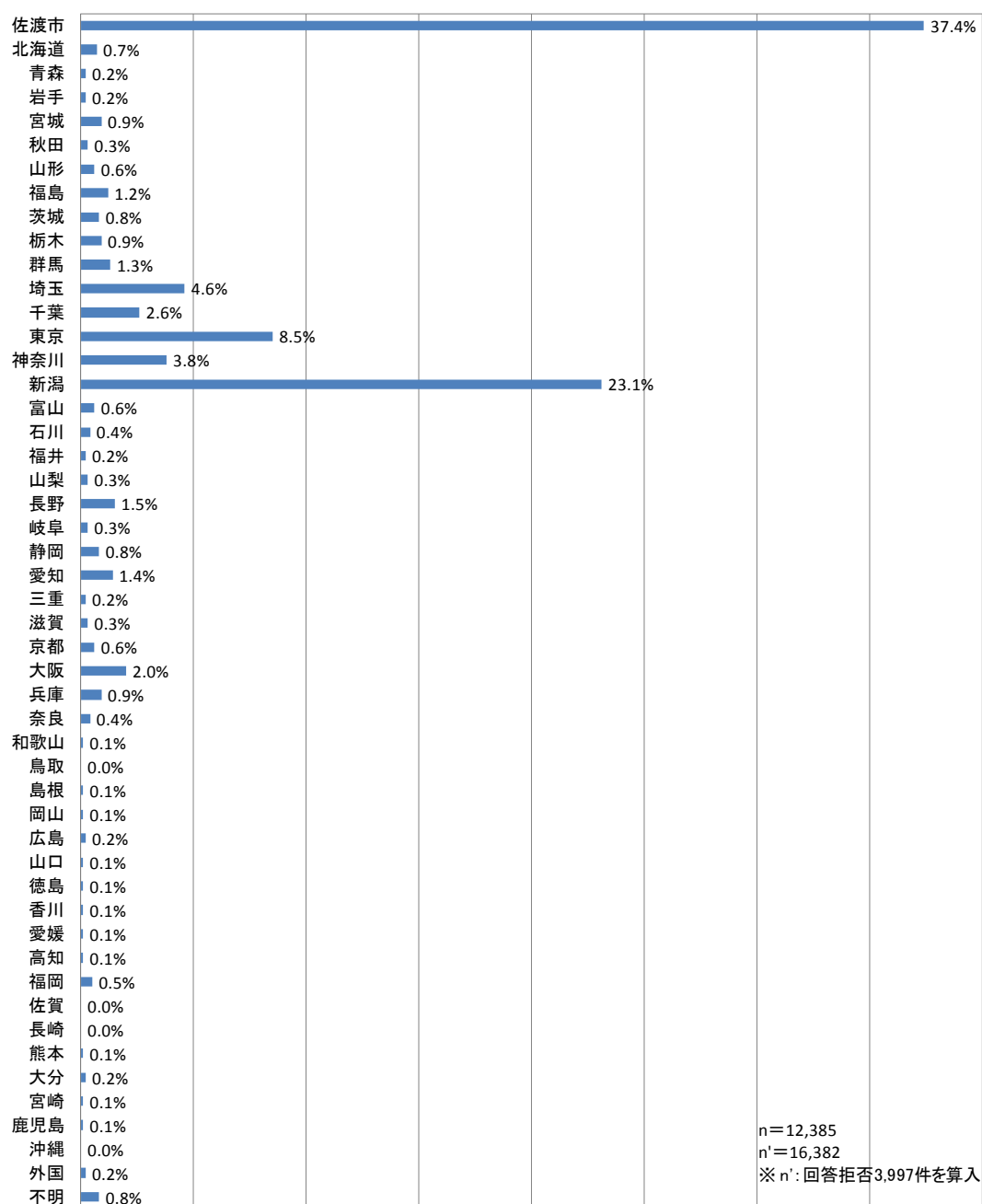
2. 観光アンケート調査の結果

2-1. 調査結果について

この報告書では、アンケート調査の項目を集計してグラフ化した（2-5から2-16については加重平均としている）。また、各項目についてクロス集計の結果、特徴的な傾向がみられたものについてはこれを記した。なお、調査結果の精度をより高めるため、一部の項目については回答拒否の件数を算入して集計している。

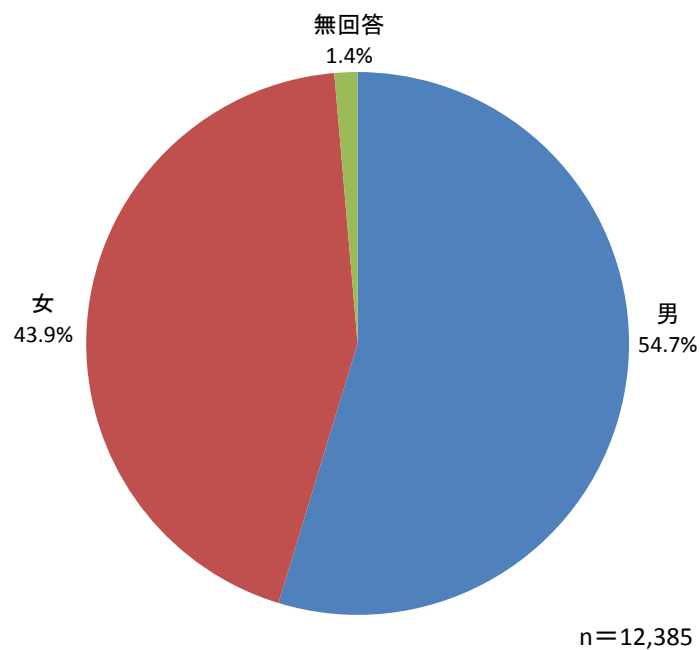
2-2. 回答者の居住地

回答者は、「佐渡市」の37.4%が最も多く、次いで「新潟県」(23.1%)、「東京都」(8.5%)の順であった。



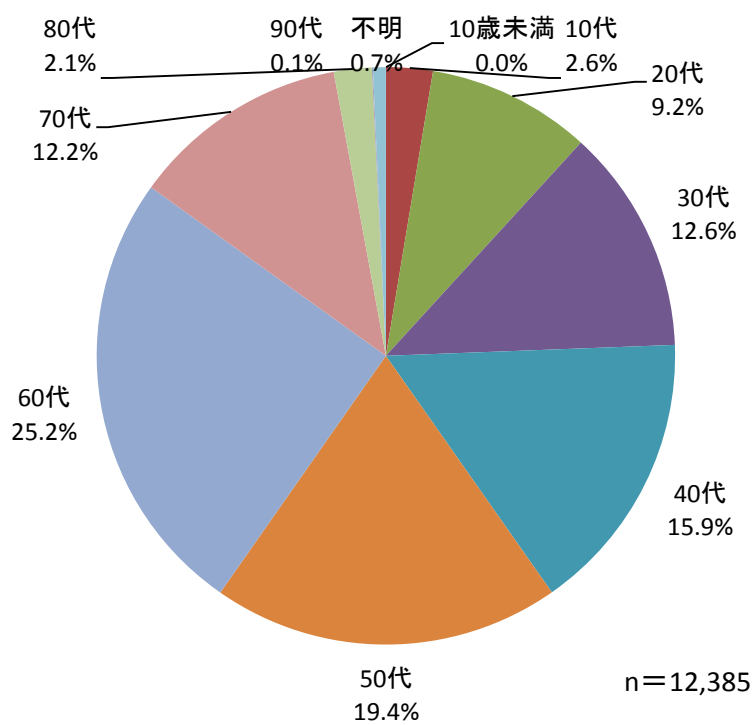
2－3．回答者の性別

回答者は、「男性」が 54.7%、「女性」が 43.9%で、男女比はおよそ 6：4 であった。



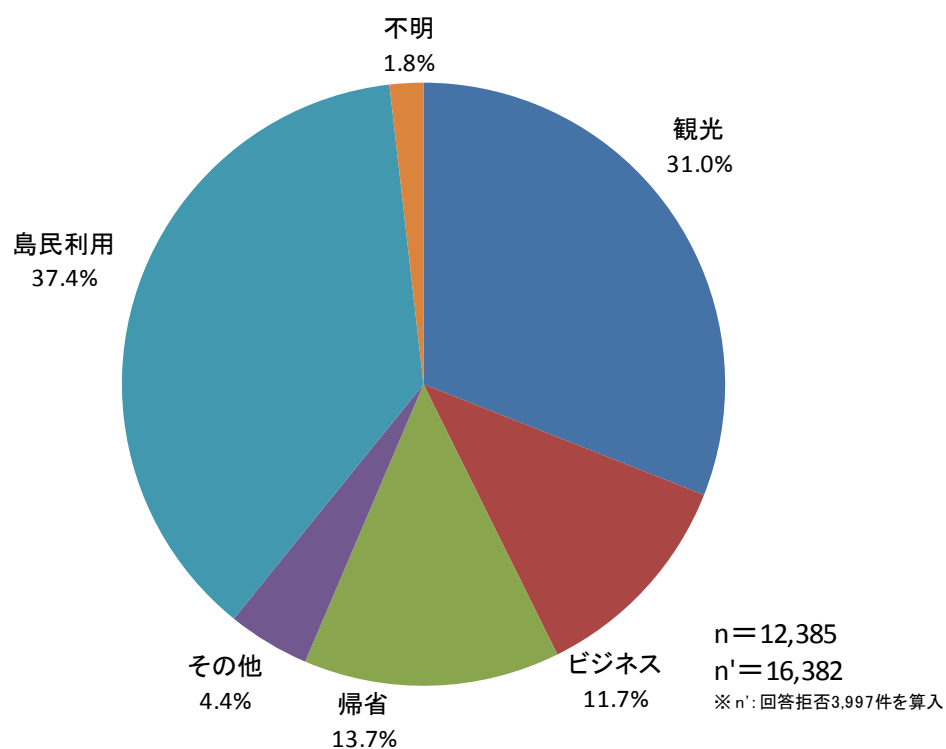
2－4．回答者の年代

回答者は、「60代」の 25.2%が最も多く、次いで「50代」(19.4%)、「40代」(15.9%)の順であった。

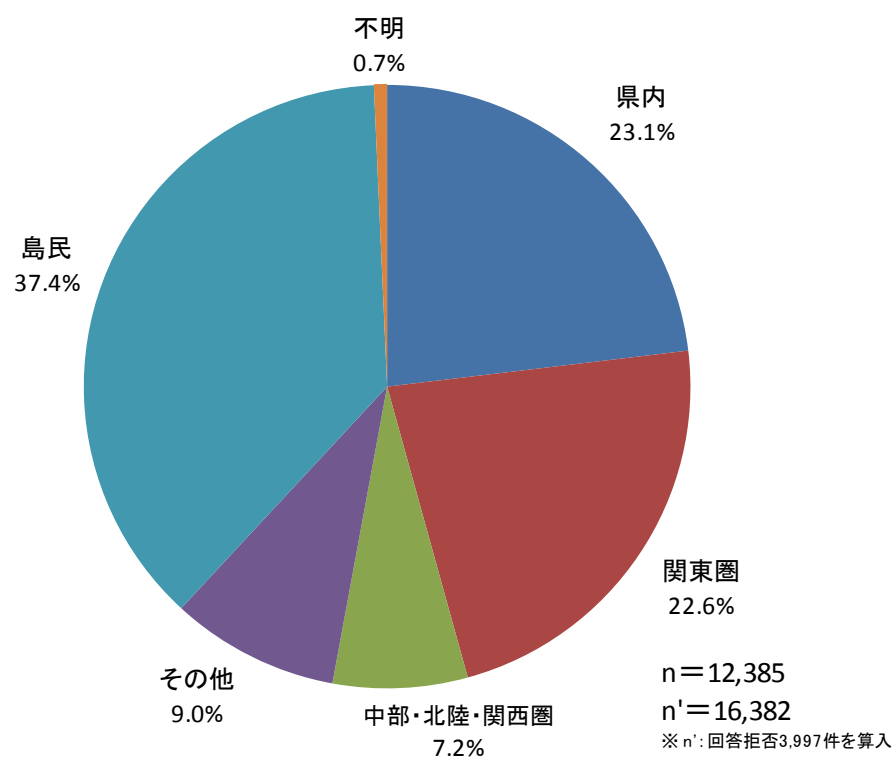


2－5．航路の利用目的

航路の利用目的については、「島民利用」が37.4%と最も多く、次いで「観光」(31.0%)、「帰省」(13.7%)の順であった。



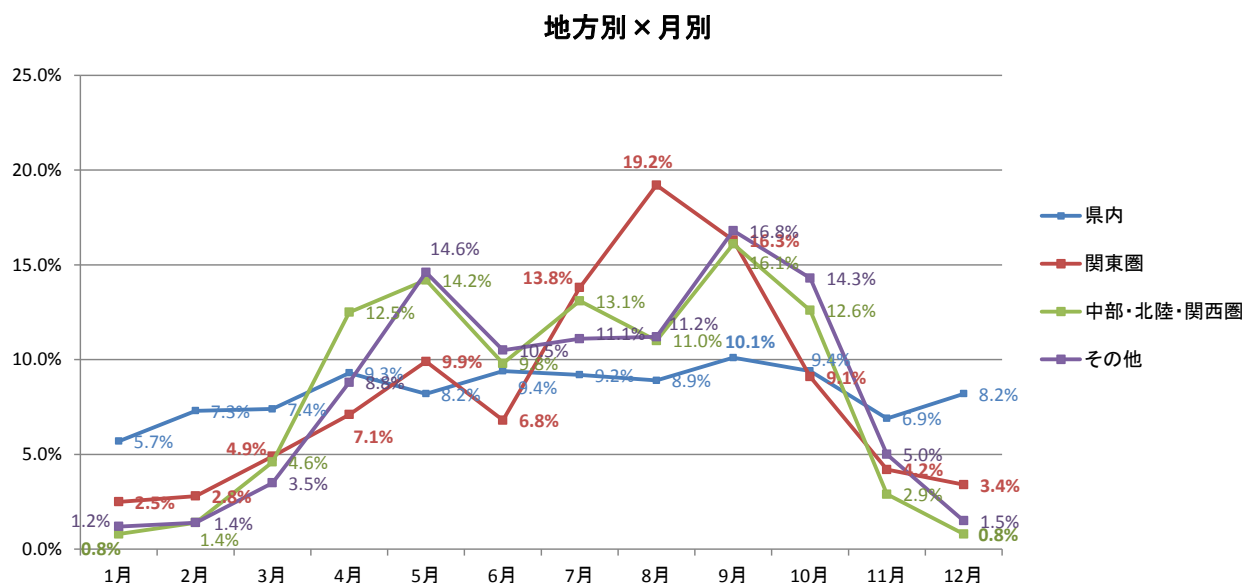
方面別の航路利用者については、「島民」を除き、「県内」が23.1%と最も多く、次いで「関東圏」(22.6%)、「中部・北陸・関西圏」(7.2%)の順であった。



■クロス集計より（地方別×月別）

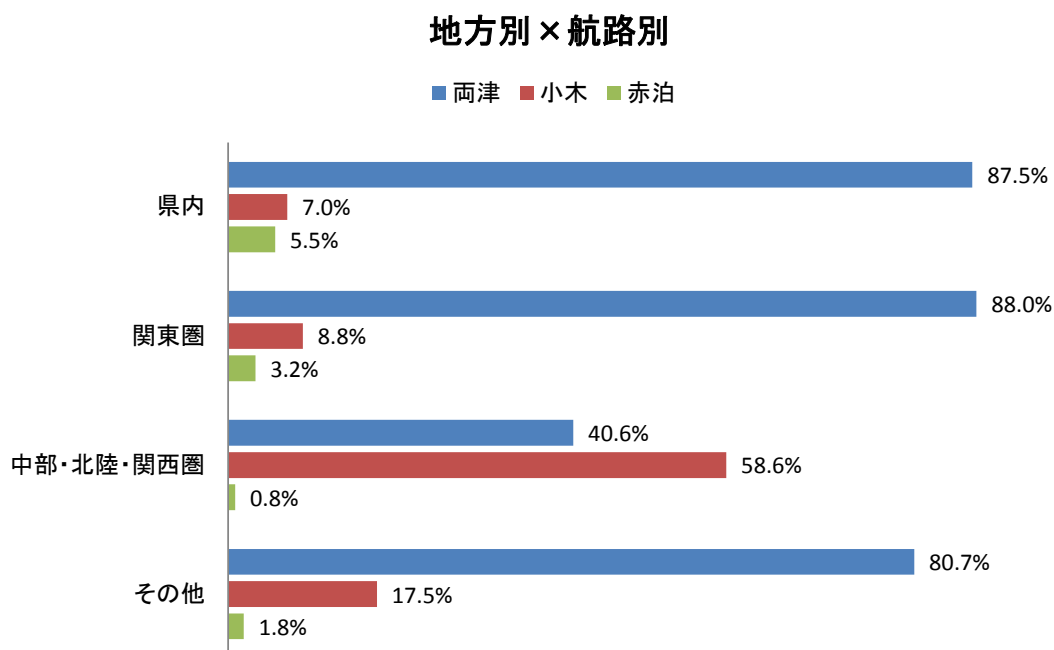
「県内」は、年間を通して大きな増減はないが最も多いのが「9月」（10.1%）となっている。

- ・「関東圏」の航路利用者は、夏期の2か月が最も多く、「7月」（13.8%）、「8月」（19.2%）となっている。
- ・「中部、北陸、関西圏」の航路利用者は冬期の来訪が少なく、「1月」、「12月」は1%を下回っている。



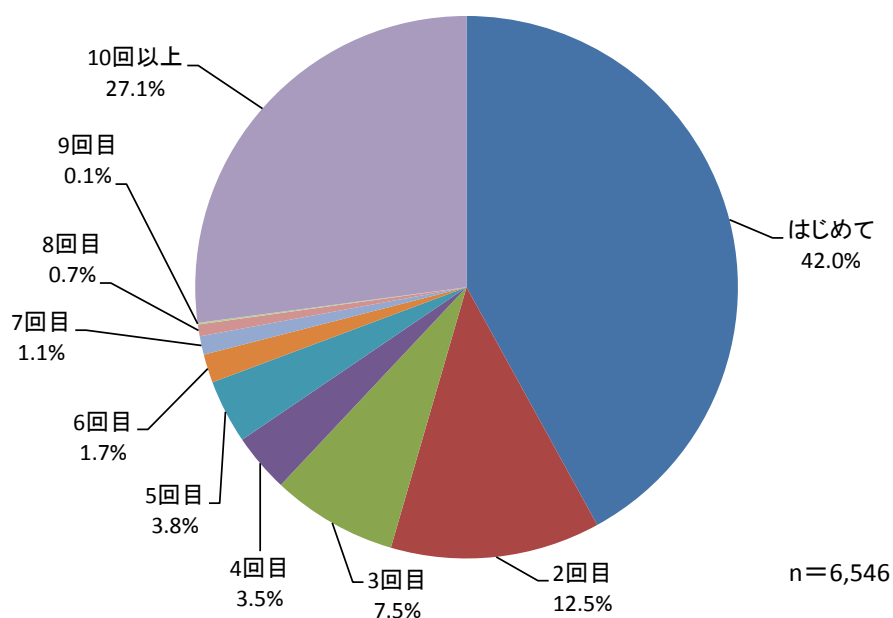
■クロス集計より（地方別×航路別）

- ・「関東圏」と「県内」の航路利用者は90%近い割合で「両津港」を利用している。
- ・「中部、北陸、関西圏」の航路利用者の多くが「小木港」（58.6%）を利用している。



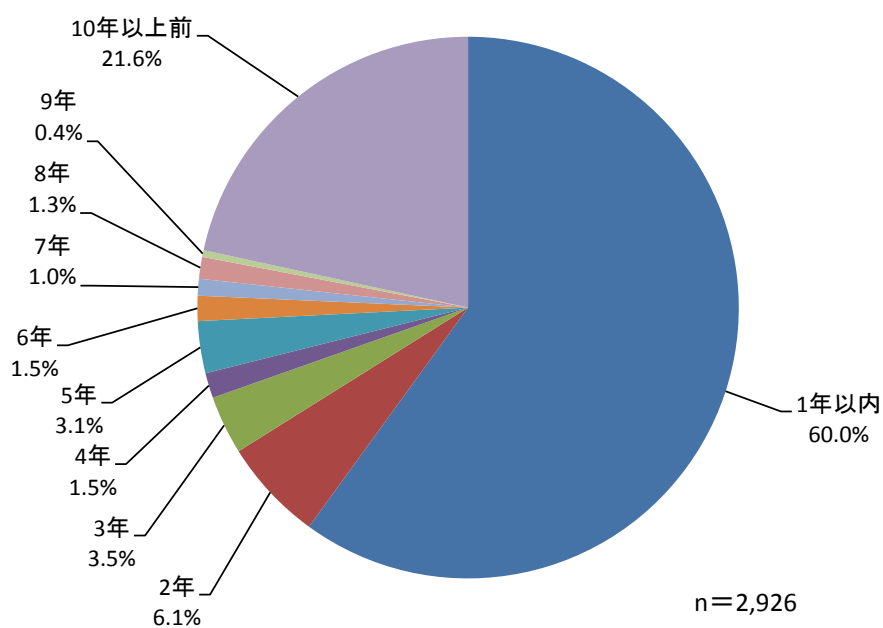
2－6．訪問回数

佐渡への訪問回数については、「初めて」が 42.0%と最も多く、次いで「10 回目以上」(27.1%)、「2 回目」(12.5%) の順であった。なお、リピート率については「2 回目」から「10 回目以上」の合計である 58.0%となった。



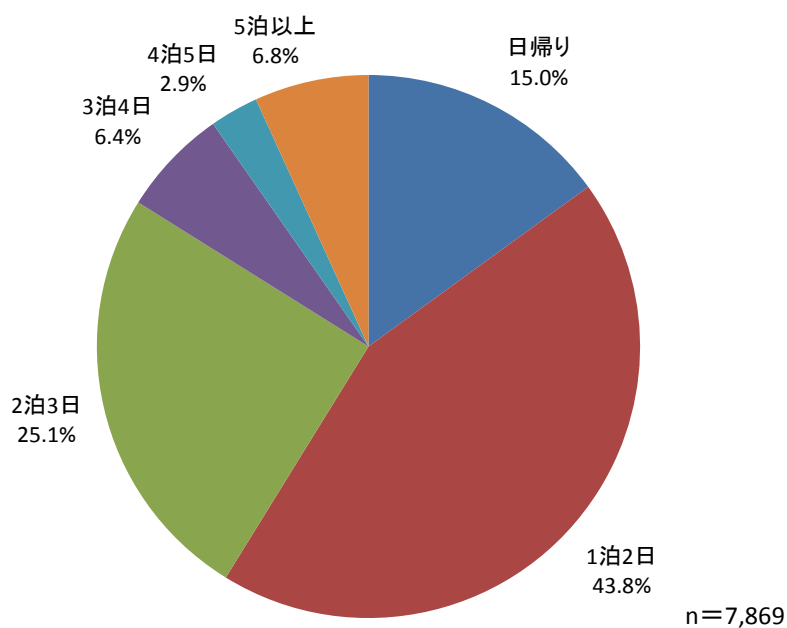
2－7．前回訪問

2－6で「2 回目」以上と回答した方の前回の訪問時期は、「1 年以内」が 60.0%と最も多く、次いで「10 年以上前」(21.6%)、「2 年前」(6.1%) の順であった。



2－8．滞在日数

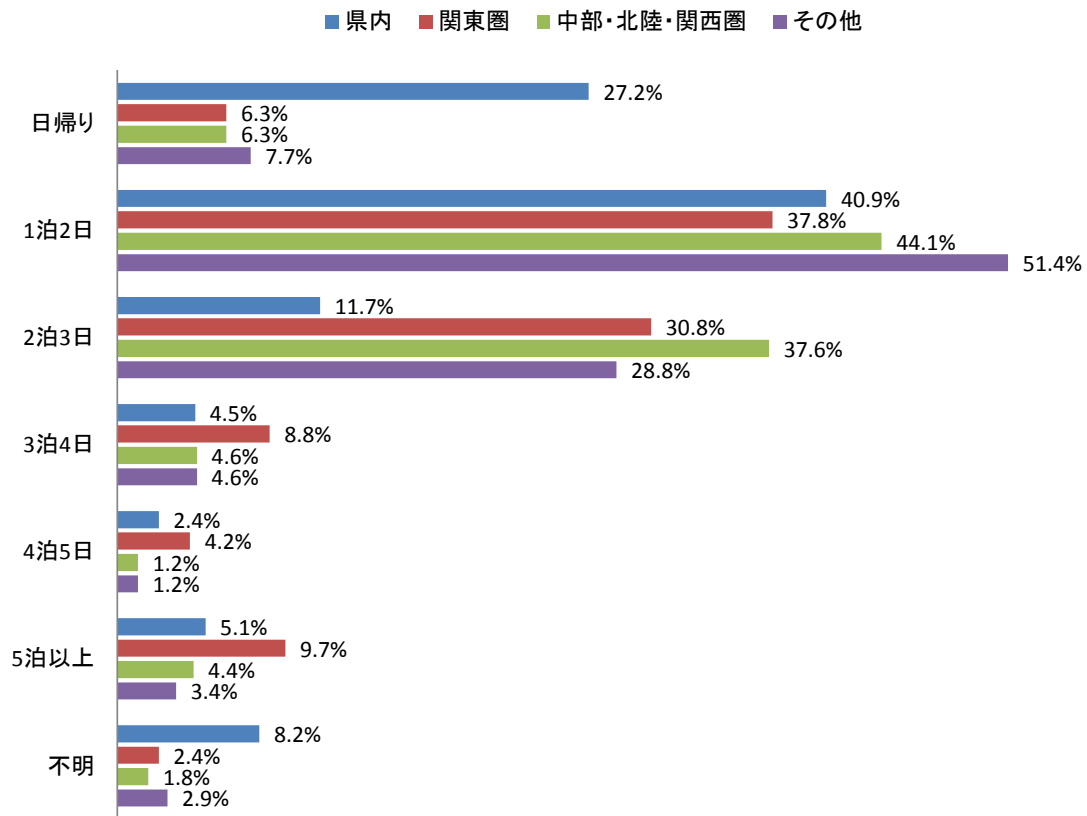
佐渡島内での滞在日数については、「1泊2日」が43.8%と最も多く、次いで「2泊3日」(25.1%)、「日帰り」(15.0%)の順であった。



■クロス集計より（地方別×滞在日数）

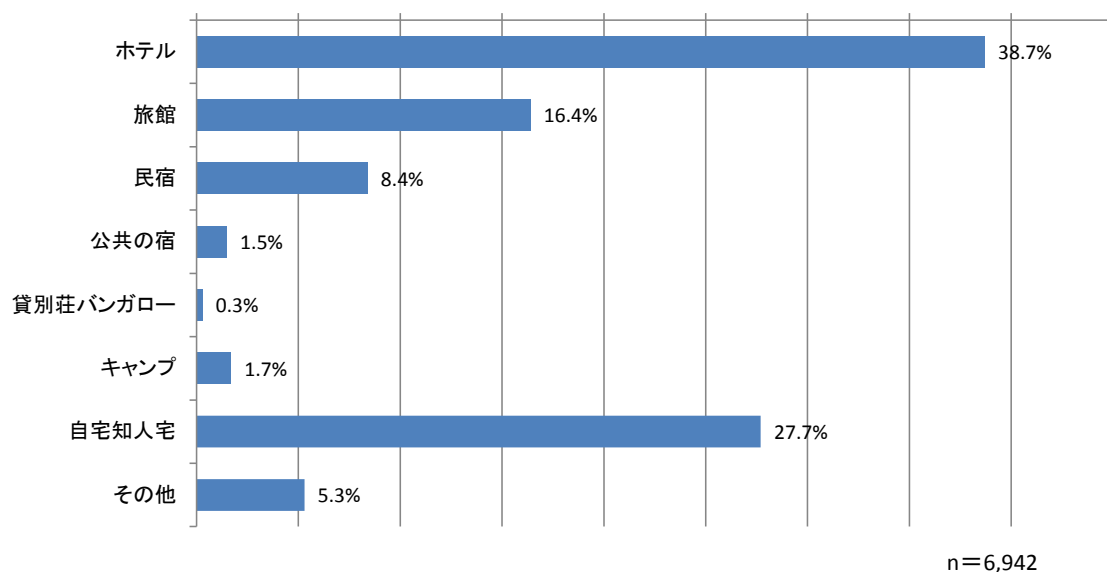
- ・「関東圏」、「中部、北陸、関西圏」の航路利用者の多くは「1泊2日」、「2泊3日」で滞在している。
- ・「関東圏」の航路利用者は他地域に比べ、3泊4日以上宿泊する割合が高い。「3泊4日」で8.8%、「4泊5日」で4.2%、「5泊以上」で9.7%といずれも他地方に比べ2倍近い値となっている。
- ・「県内」の航路利用者の最も多い滞在日数の割合は「1泊2日」(40.9%)となっており「日帰り」(27.2%)を上回っている。

地方別×滞在日数



2－9．宿泊施設（複数回答）

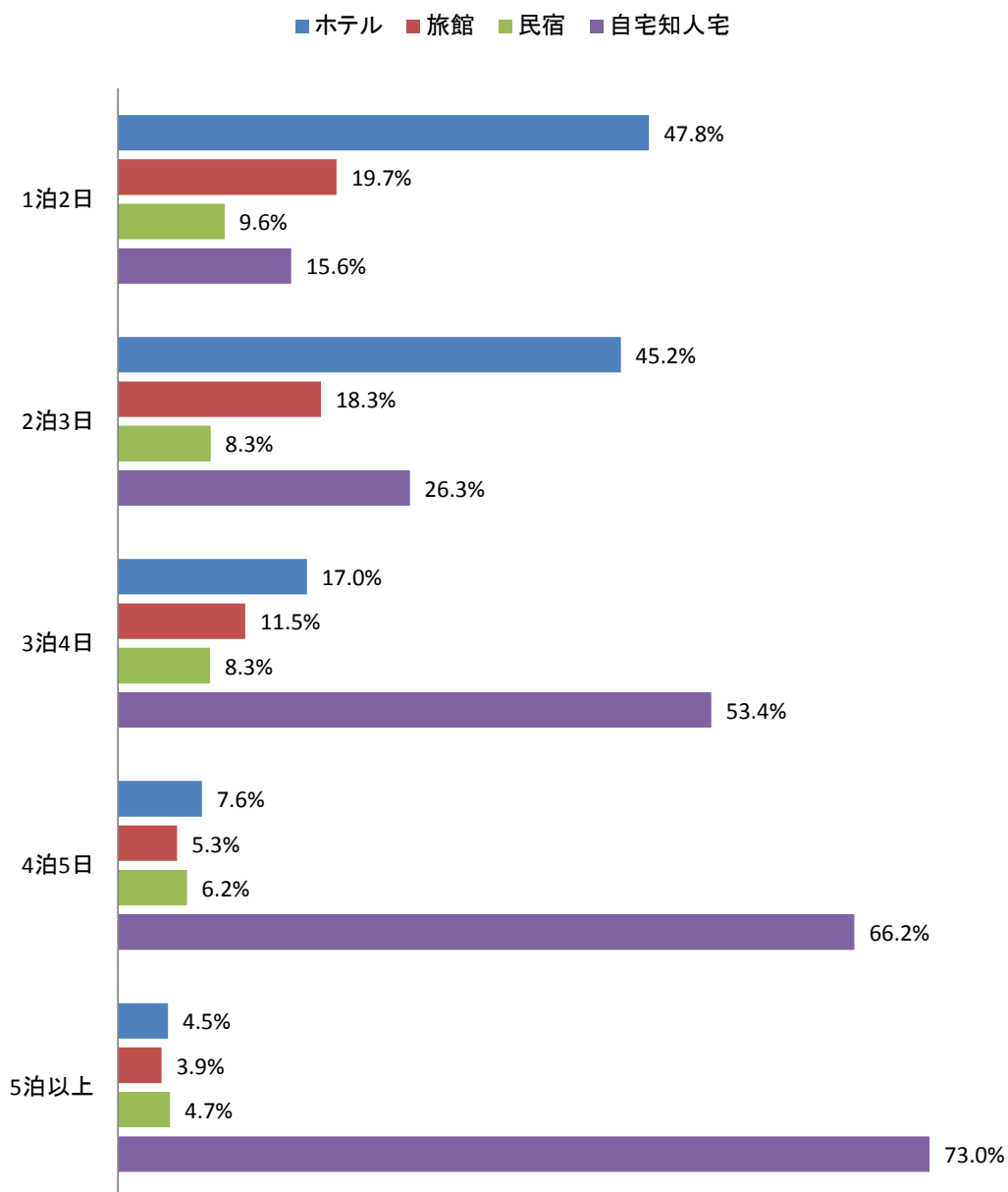
宿泊施設については、「ホテル」が38.7%と最も多く、次いで「自宅知人宅等」(27.7%)、「旅館」(16.4%)の順であった。ただし、宿泊施設の名称と運営形態が一致していないものが混在している点に留意する必要がある。



■クロス集計より（滞在日数×主な宿泊施設）

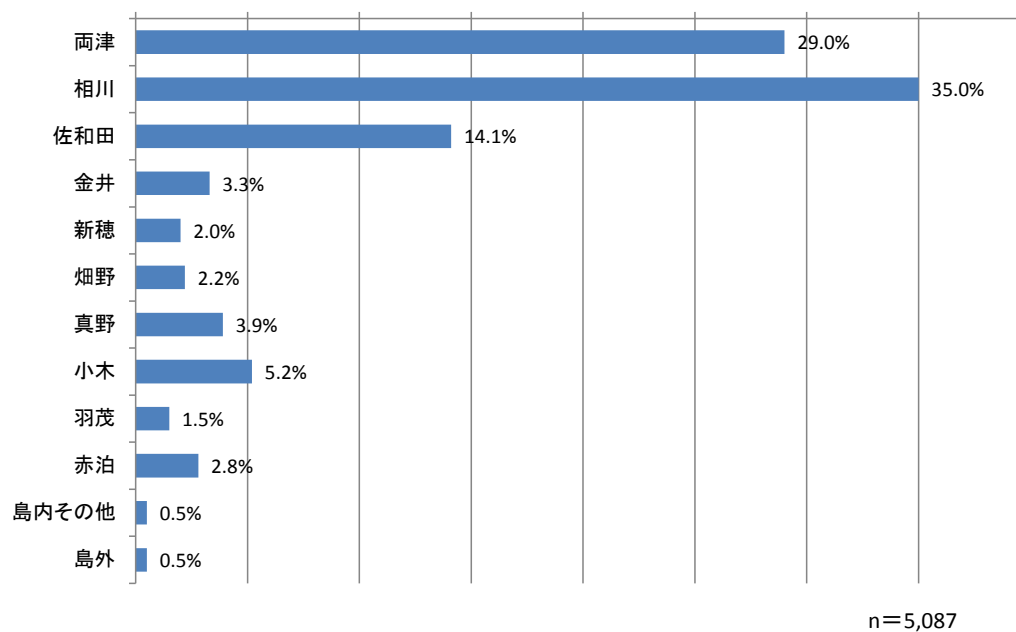
- ・泊数が多くなると「知人友人宅」の割合が増加する。
- ・「1泊2日」の場合、「ホテル」（47.8%）、「旅館」（19.7%）、知人友人宅」（15.6%）の順に多くなっている。
- ・「2泊3日」の場合「ホテル」（45.2%）、「知人友人宅」（26.3%）、「旅館」（18.3%）の順に多くなっている。

滞在日数と主な宿泊施設



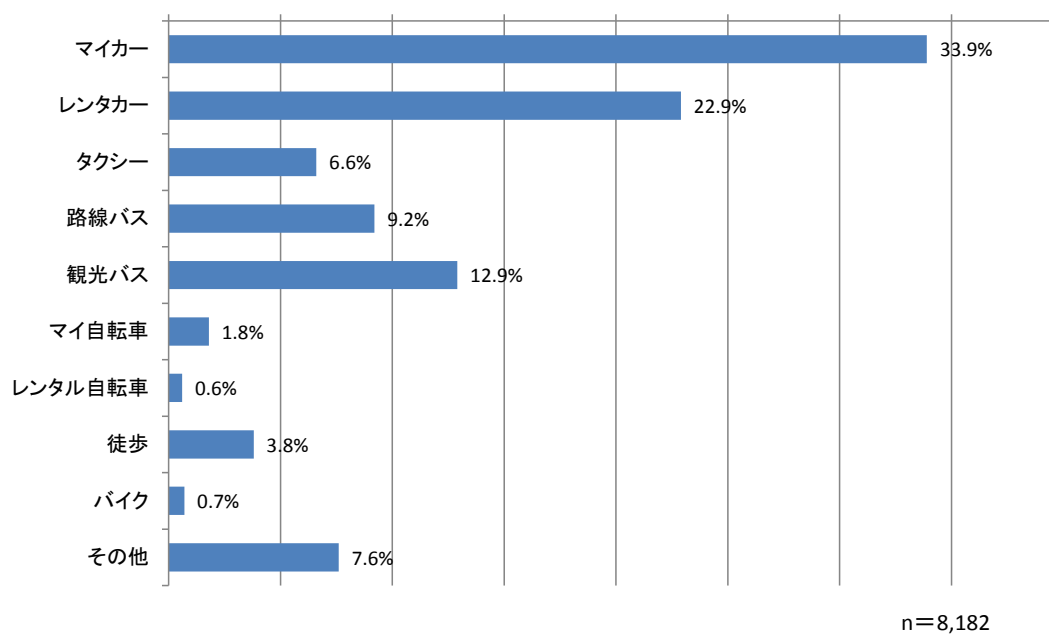
2-10. 宿泊地区（複数回答）

宿泊地区については「相川地区」が35.0%と最も多く、次いで「両津地区」（29.0%）、「佐和田地区」（14.1%）の順であった。



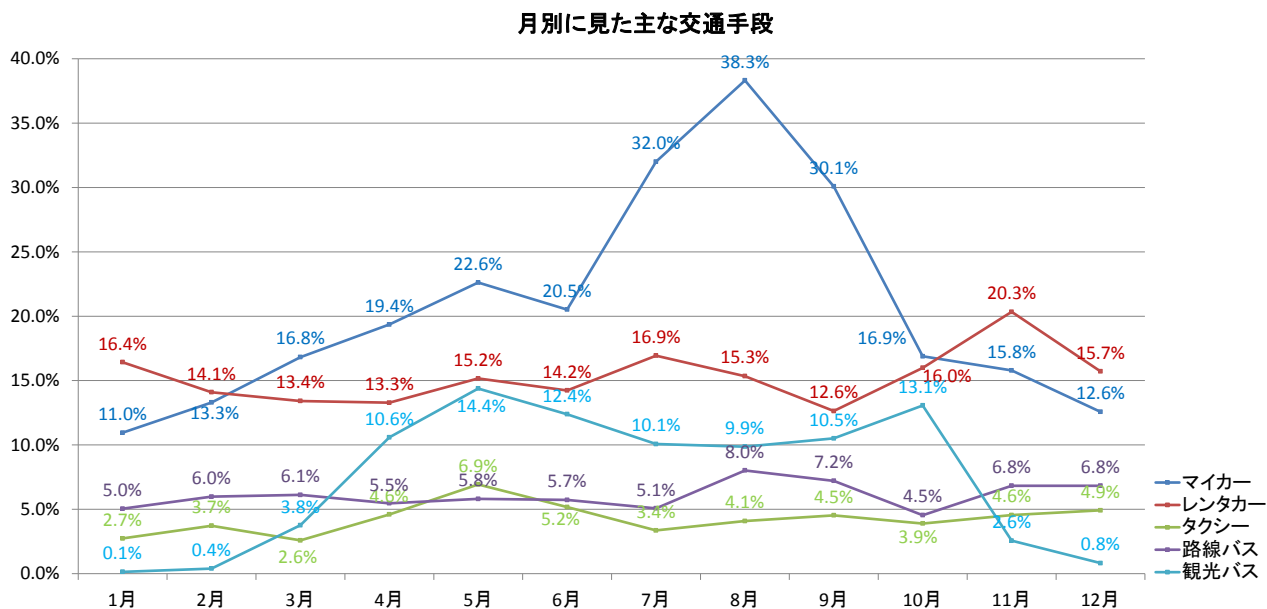
2-11. 島内での交通手段（複数回答）

佐渡島内での交通手段については、「マイカー」が33.9%と最も多く、次いで「レンタカー」（22.9%）、「観光バス」（12.9%）の順であった。



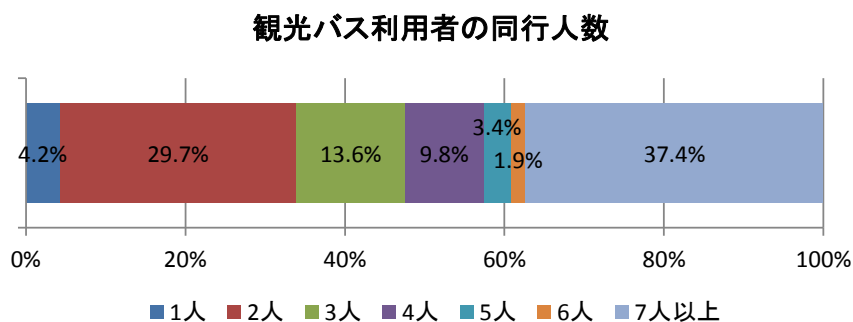
■クロス集計より

- ・「マイカー」利用は、「5月」(22.6%)と「8月」(38.3%)にピークがみられる。
- ・「レンタカー」の利用は、「11月」(20.3%)にピークがみられる。
- ・「11月～2月」の冬期間のみ「レンタカー」が「マイカー」を上回る。



※主な交通手段を取り上げていることから月ごとの交通手段の合計は100%とならない

- ・「観光バス」を利用する客は同行者数「2人」(29.7%)「7人以上」(37.4%)であることが多い。



※「無回答」除く

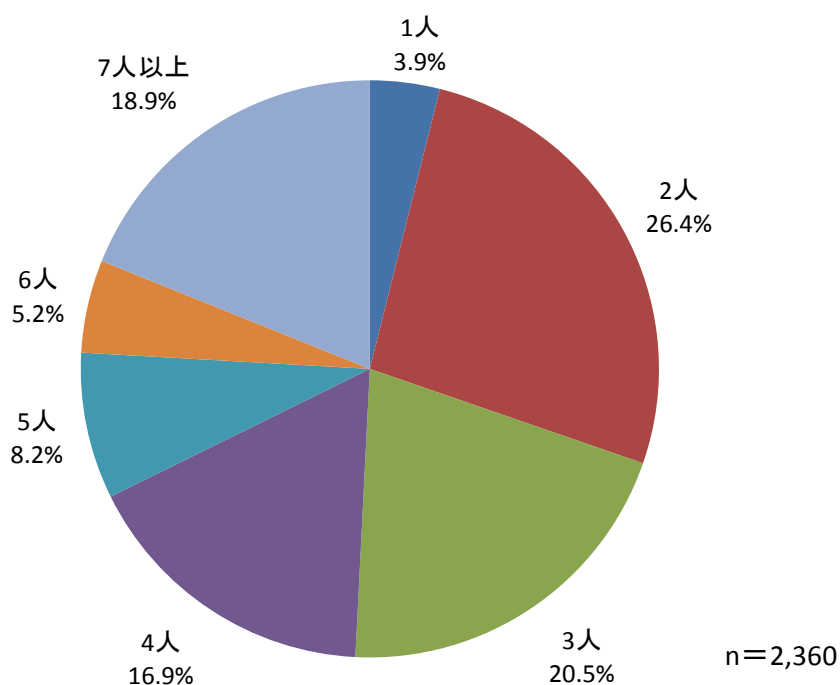
2-12. 島内での旅行消費額

佐渡島内での旅行消費額については、ツアー代を除き、「宿泊費」が15,219円と最も高く、次いで「交通費」(9,370円)、「おみやげ代」(8,767円)の順であった。

支出	回答数	合計額	平均
①ツアー代	1,294	59,554,571	46,024
②宿泊費	3,104	47,238,830	15,219
－宿泊単価	平均泊数 1.60		9,512
③交通費（汽船以外）	2,754	25,805,651	9,370
④施設利用、体験等	2,148	7,382,991	3,437
⑤おみやげ代	4,707	41,268,125	8,767
⑥飲食代	4,422	23,728,176	5,366
⑦その他	816	6,902,860	8,459
合計（②+③+④+⑤+⑥+⑦）			50,618

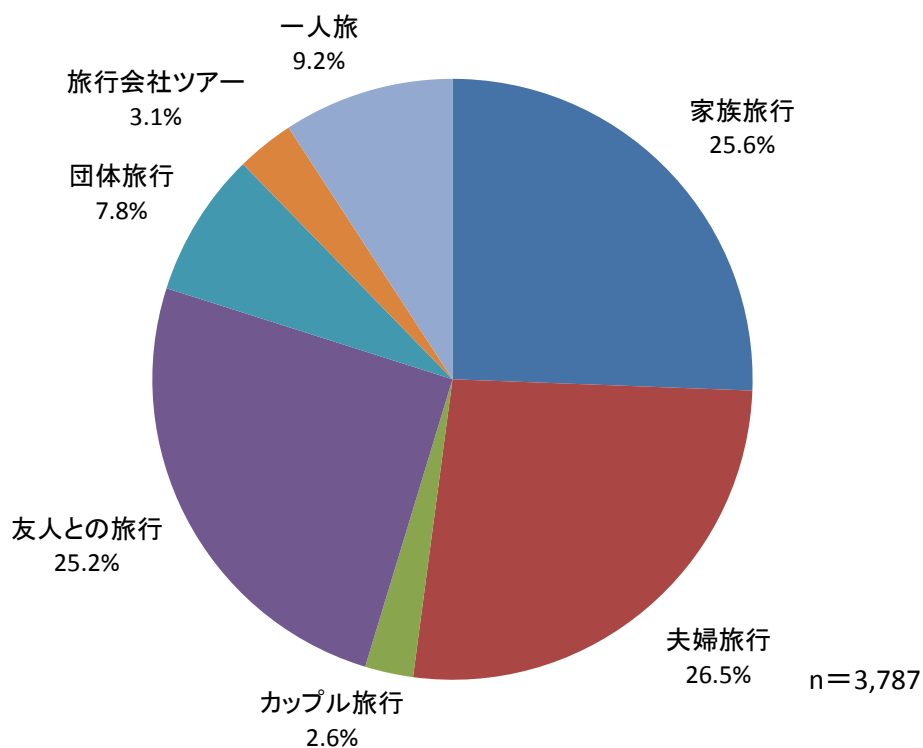
2-13. 旅行人数

佐渡への旅行人数は「2人」が26.4%と最も多く、次いで「3人」(20.5%)、「7人以上」(18.9%)の順であった。ただし、旅行の実態と旅行者の認識が一致していないものが混在している点に留意する必要がある。



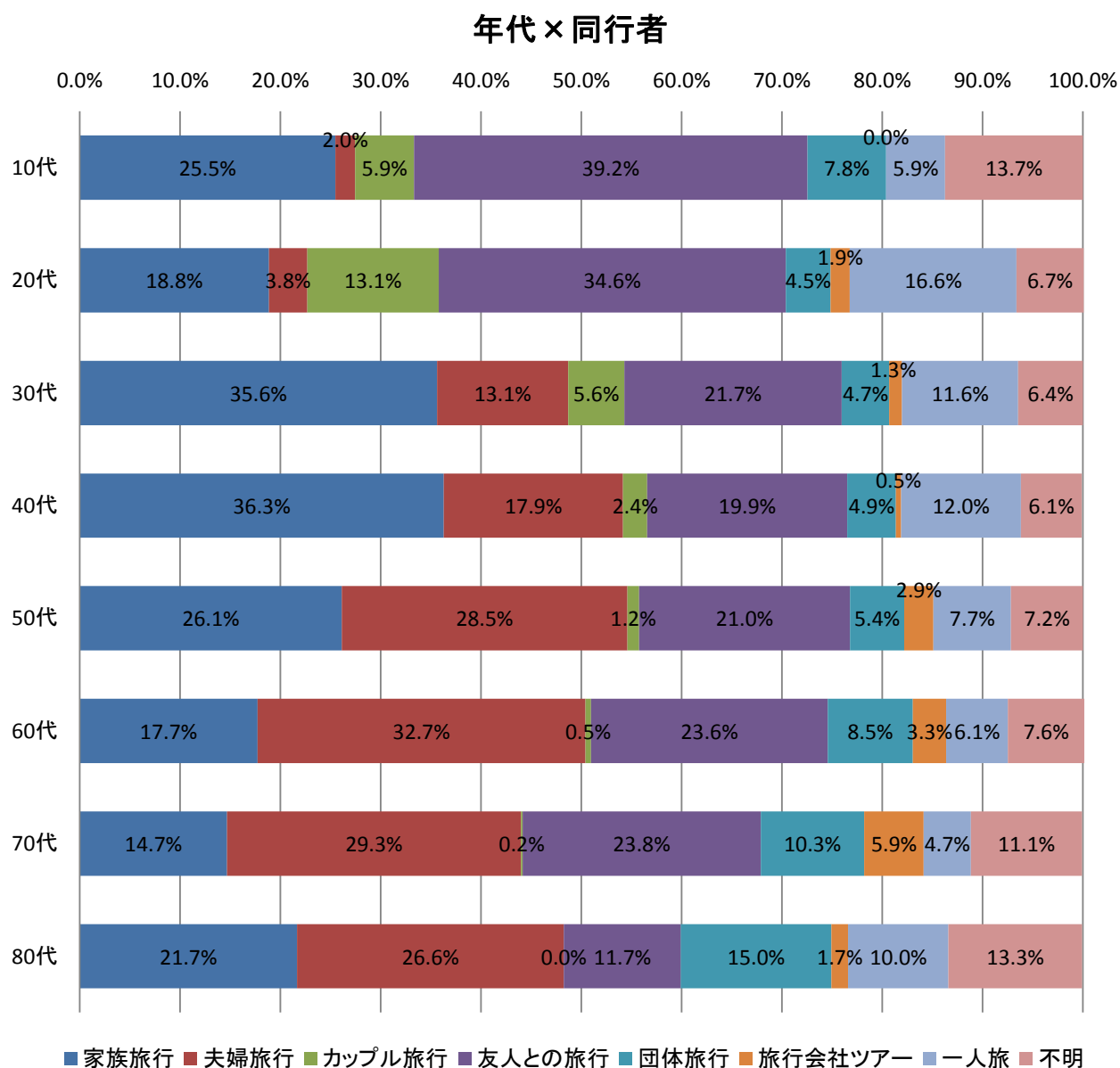
2-14. 旅行同行者

旅行同行者は「夫婦旅行」が 26.5%と最も多く、次いで「家族旅行」(25.6%)、「友人との旅行」(25.2%)、「一人旅」(9.2%)の順であった。



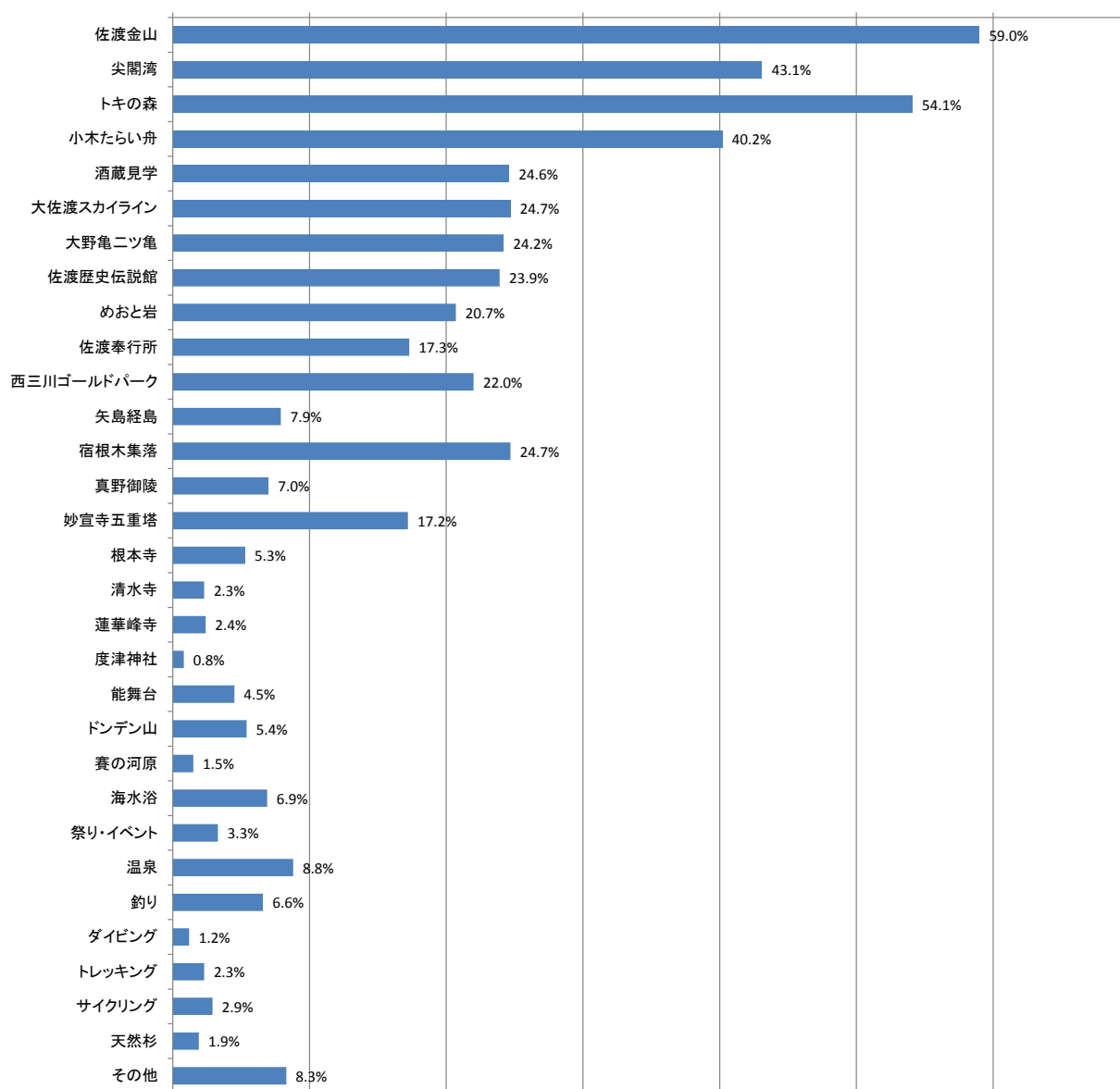
■クロス集計より（年代×同行者）

- ・「10代」「20代」は「友人との旅行」が多く「10代」で39.2%、「20代」で34.6%となっている。次いで「家族旅行」が多い。
- ・「30代」「40代」は「家族旅行」が多く、「30代」で35.6%、「40代」で36.3%となっている。次いで「友人との旅行」が多い。
- ・「50代」以上は「夫婦旅行」が多く、「50代」で28.5%、「60代」で32.7%、「70代」で29.4%、「80代」で26.6%となっている。
- ・「団体旅行」は「60代」以上に多く、「60代」で8.5%、「70代」で10.3%、「80代」で15.0%となっている。



2-15. 島内での訪問箇所（複数回答）

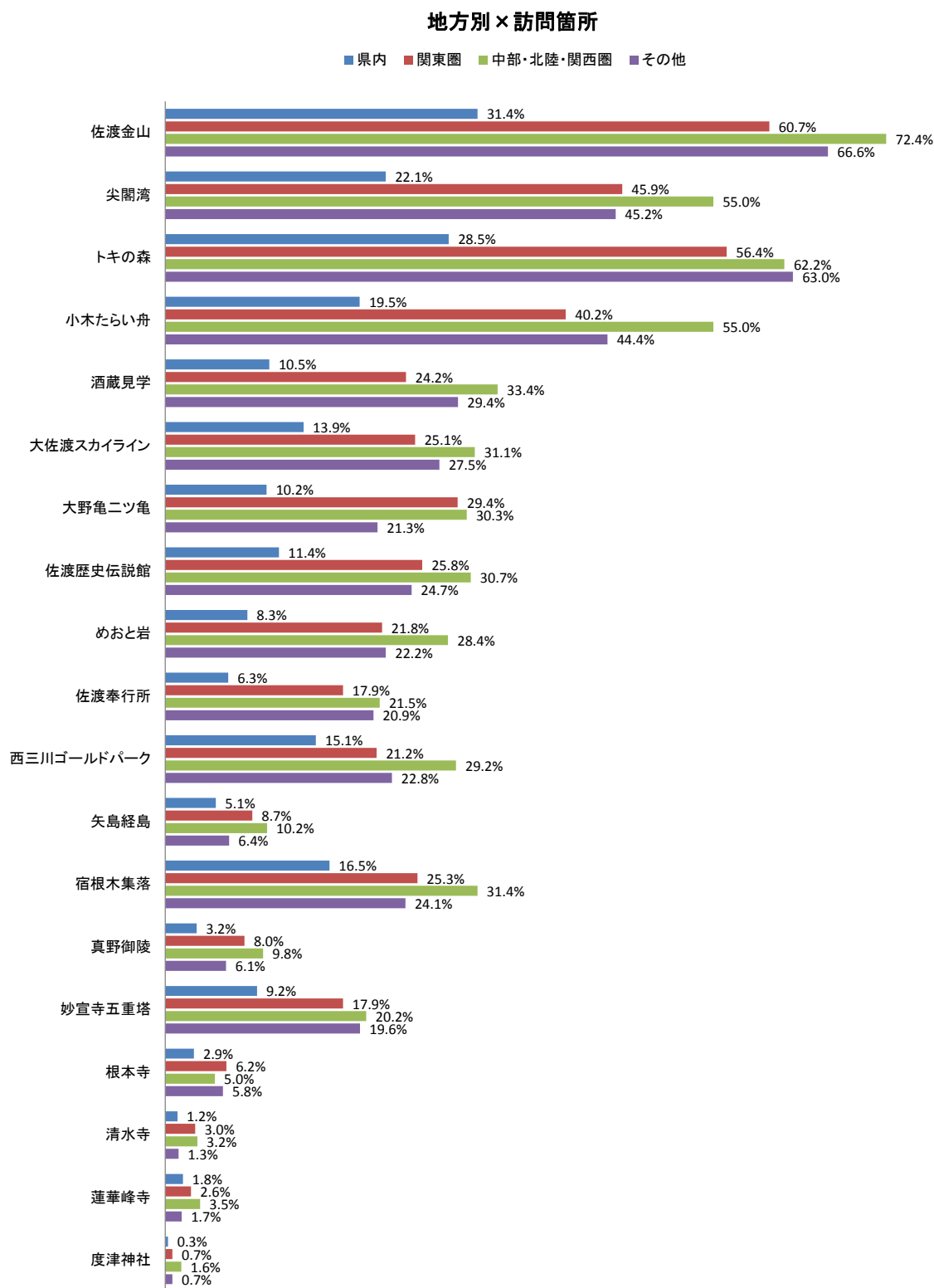
佐渡島内での訪問箇所については、「佐渡金山」が 59.0%と最も多く、次いで「トキの森公園」(54.1%)、「尖閣湾」(43.1%) の順であった。



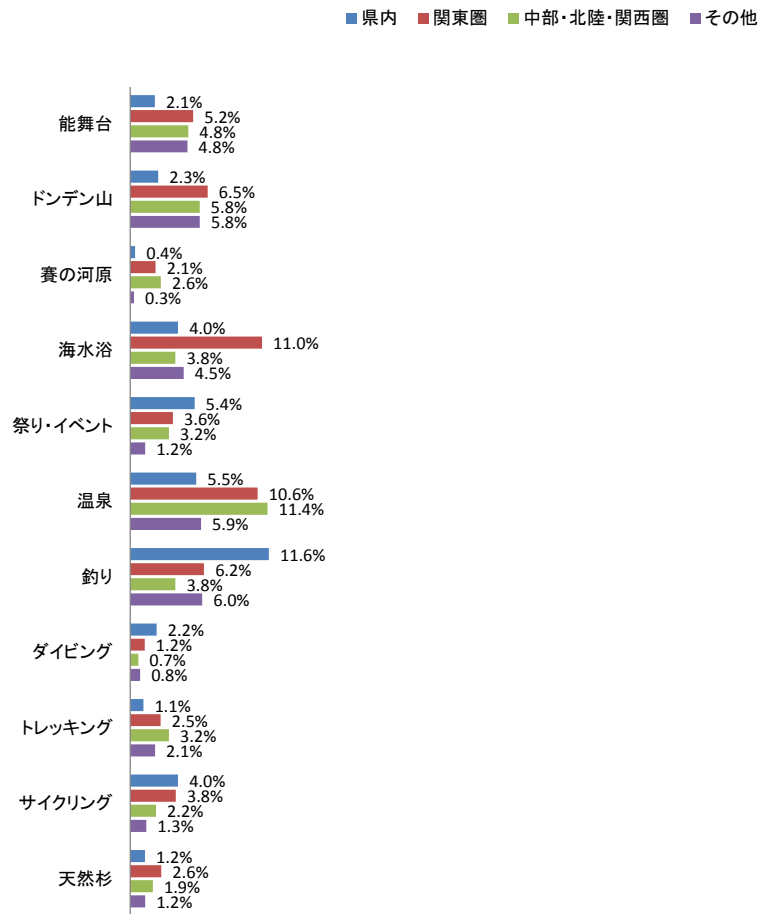
n=4,112

■クロス集計より（地方別×訪問箇所）

- ・県外からの航路利用者の訪問箇所でも多いのが「佐渡金山」、続いて「トキの森」となっている。
- ・「海水浴」で訪れる割合は「関東圏」（11.0%）が最も多い。
- ・「県内」からは「釣り」（11.6%）で訪れる割合が他地区に比べ高くなっている。

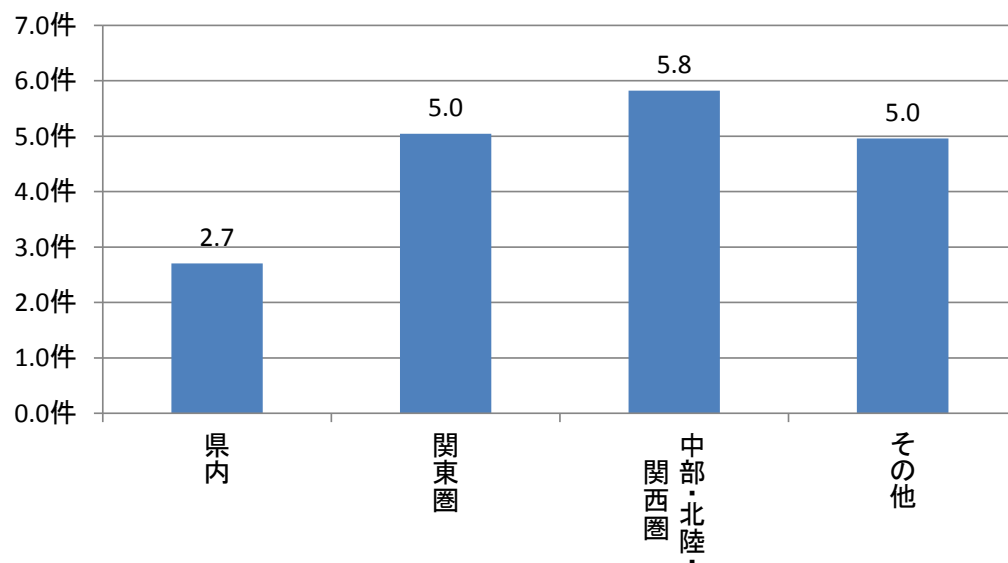


地方別×訪問箇所



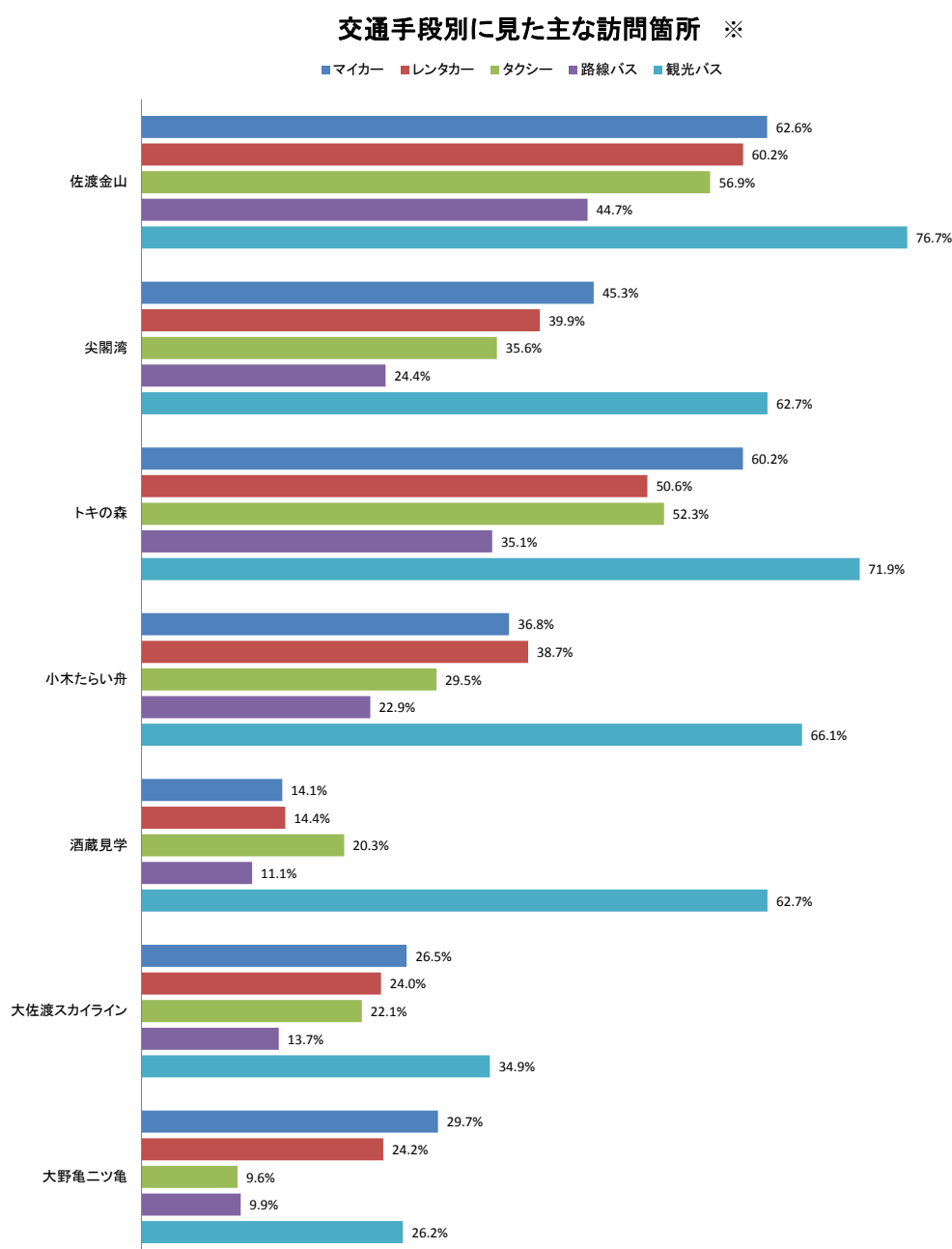
・地方別の平均訪問箇所数をみると、「中部・北陸・関西圏」が最も多く 5.8 件、次いで「関東圏」5.0 件、「その他」5.0 件、「県内」2.7 件となっている。

訪問回数別の平均訪問箇所数

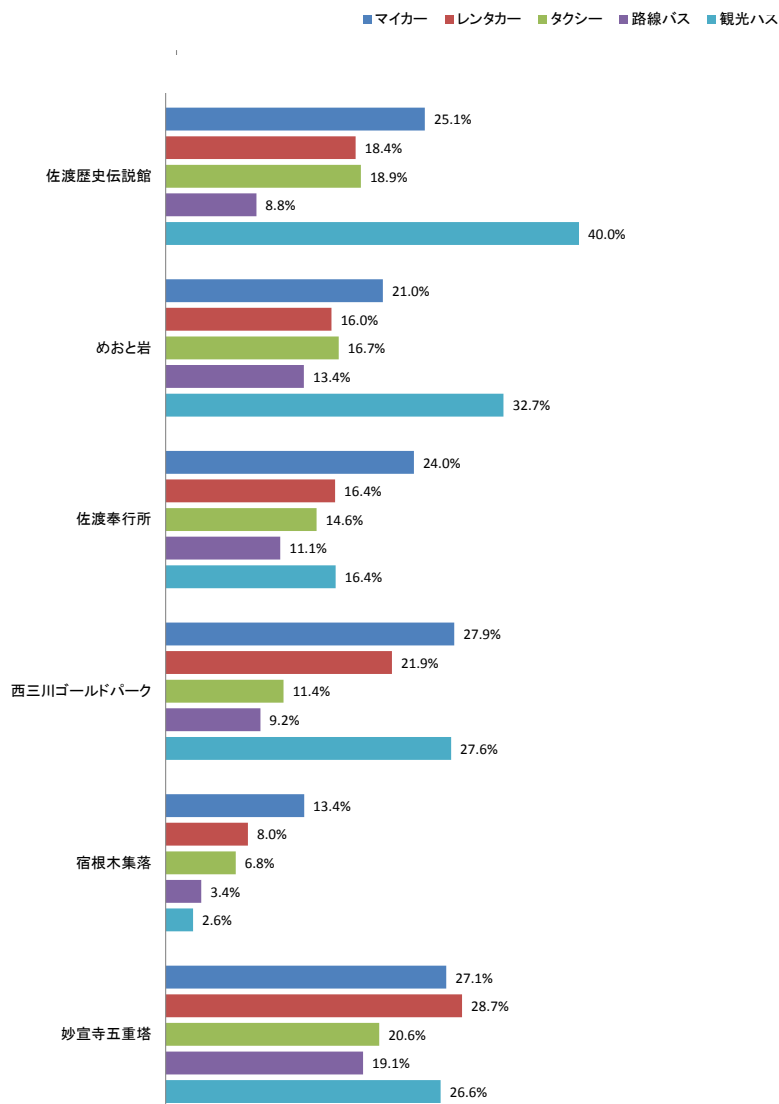


■クロス集計より（交通手段×訪問箇所）

- ・「マイカー」、「レンタカー」を使う場合、最も多いのは「佐渡金山」次いで「トキの森」、「尖閣湾」となっている。その他は40%を下回っている。
- ・「観光バス」は、「佐渡金山」（76.7%）が最も多く次いで「トキの森」（71.9%）、「小木たらい舟」（66.1%）、「尖閣湾」（62.7%）、「酒蔵見学」（62.7%）、の順となっている。
- ・「マイカー」、「レンタカー」と「観光バス」で、訪問割合の高い上位4箇所は変わらないが、「観光バス」ではいずれも訪問する割合が高く60%を超える。

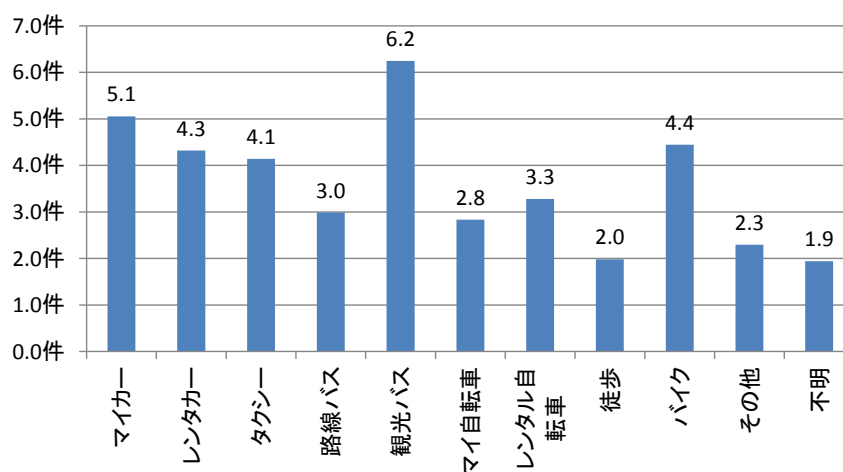


交通手段別に見た主な訪問箇所 ※



- ・ 地方別の平均訪問箇所数をみると、「観光バス」が最も多く 6.2 件、次いで「マイカー」5.1 件、「バイク」4.4 件と続く。「徒歩」が最も少なく 2.0 件となっている。

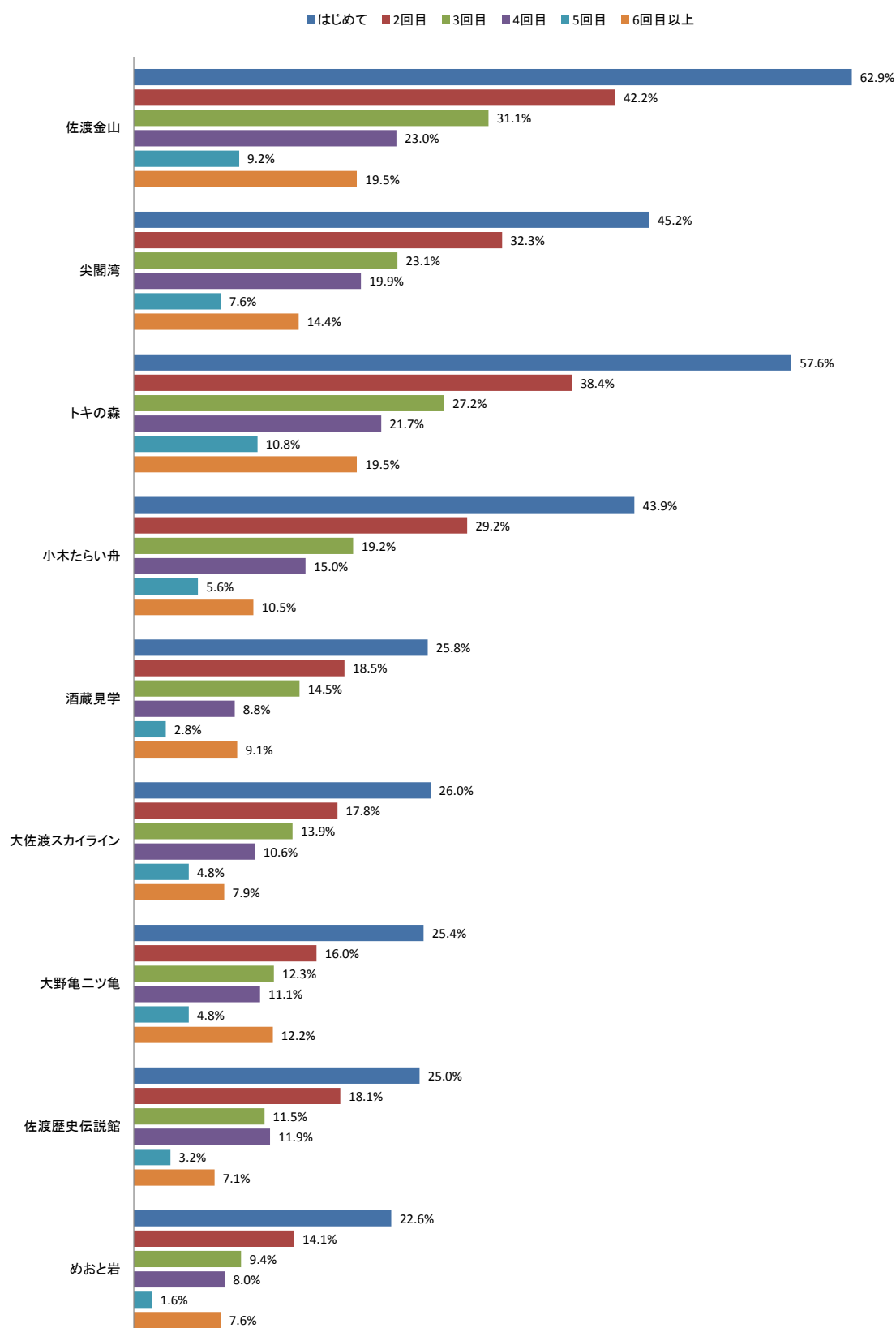
交通手段別の平均訪問箇所数



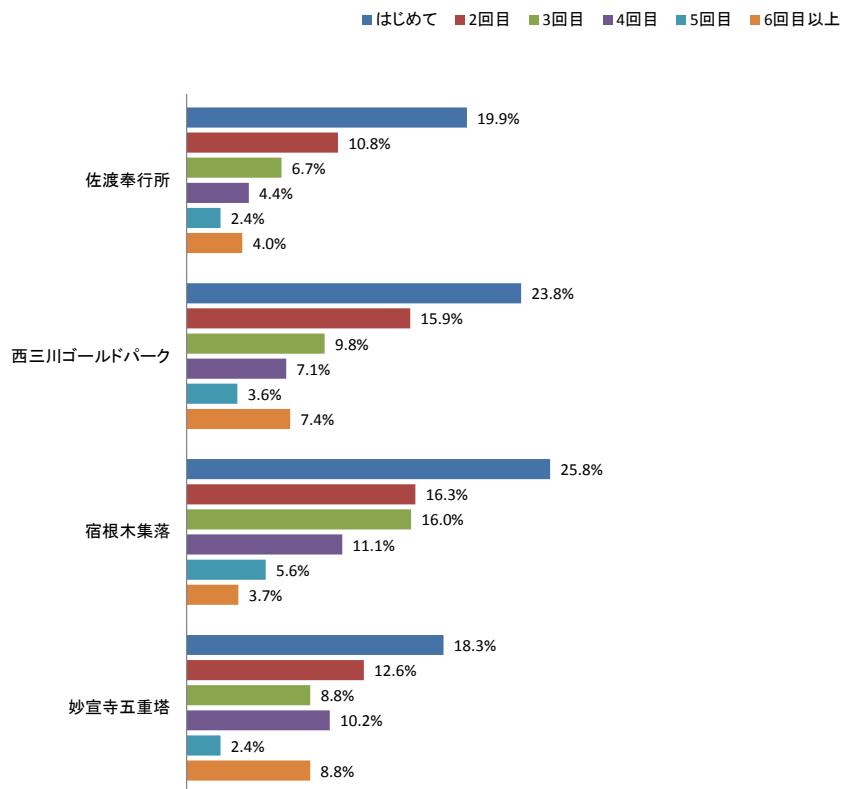
■クロス集計より（訪問回数×訪問箇所）

・いずれの観光地も5回目の訪問で割合が大きく減少し、6回目以降で再び増加している。

訪問回数と主な訪問箇所

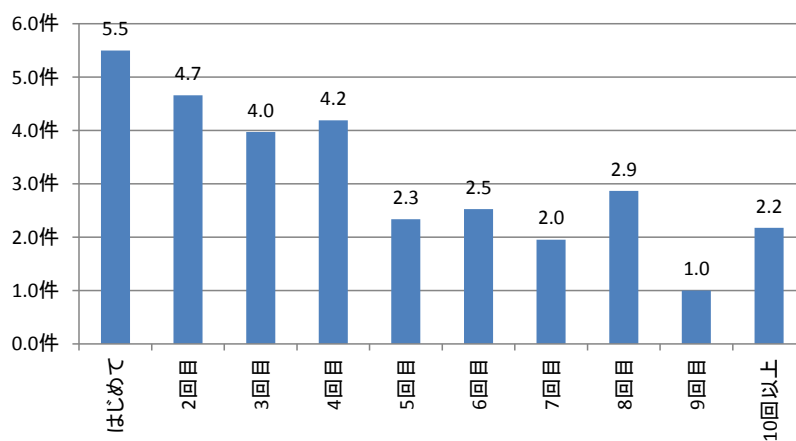


訪問回数と主な訪問箇所



- ・訪問回数別の平均訪問箇所数をみると、「はじめて」が最も多く 5.5 件で、以降回数を重ねるにつれ減少していく。4 回目から 5 回目では訪問箇所はほぼ半減している。

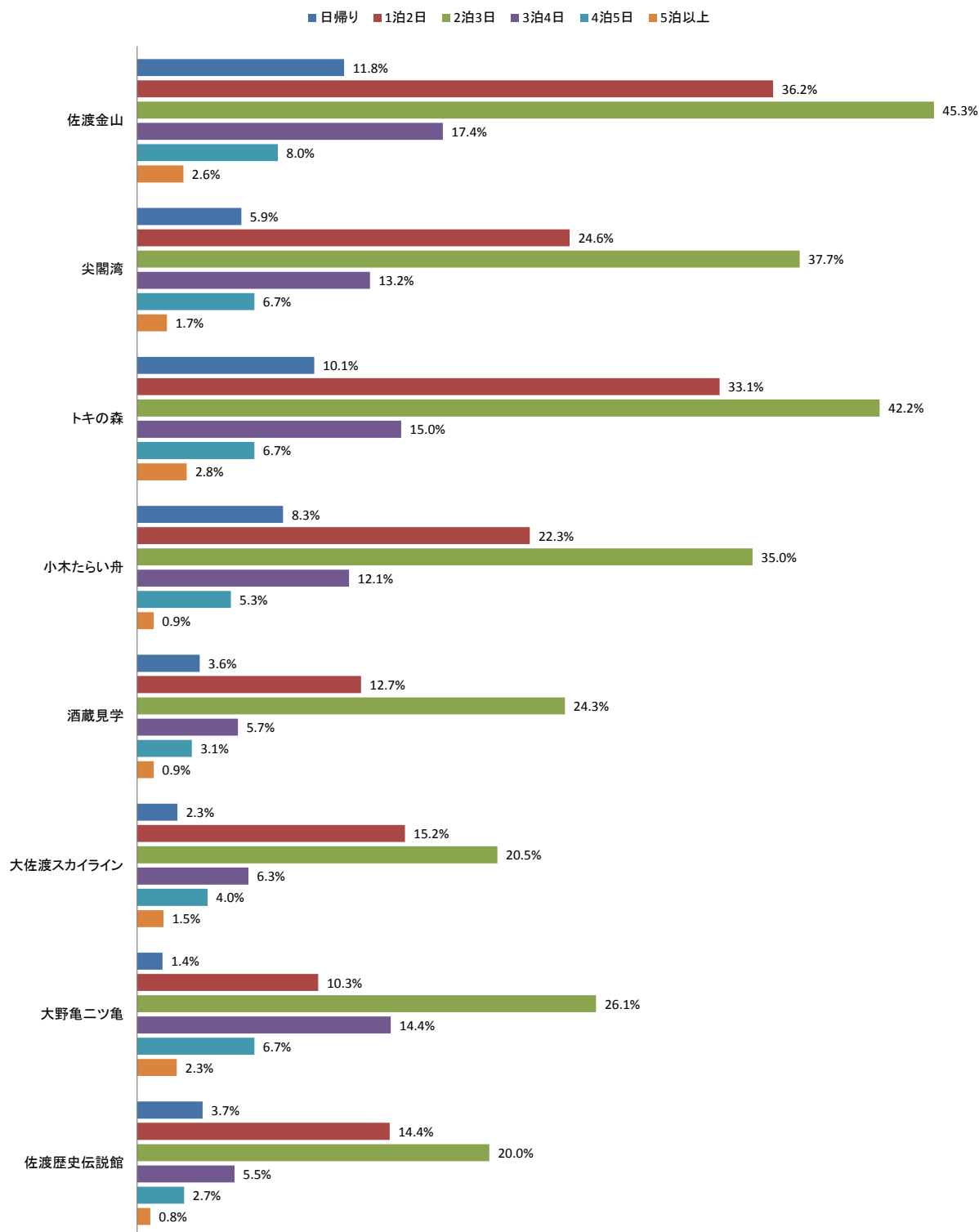
訪問回数別の平均訪問箇所数



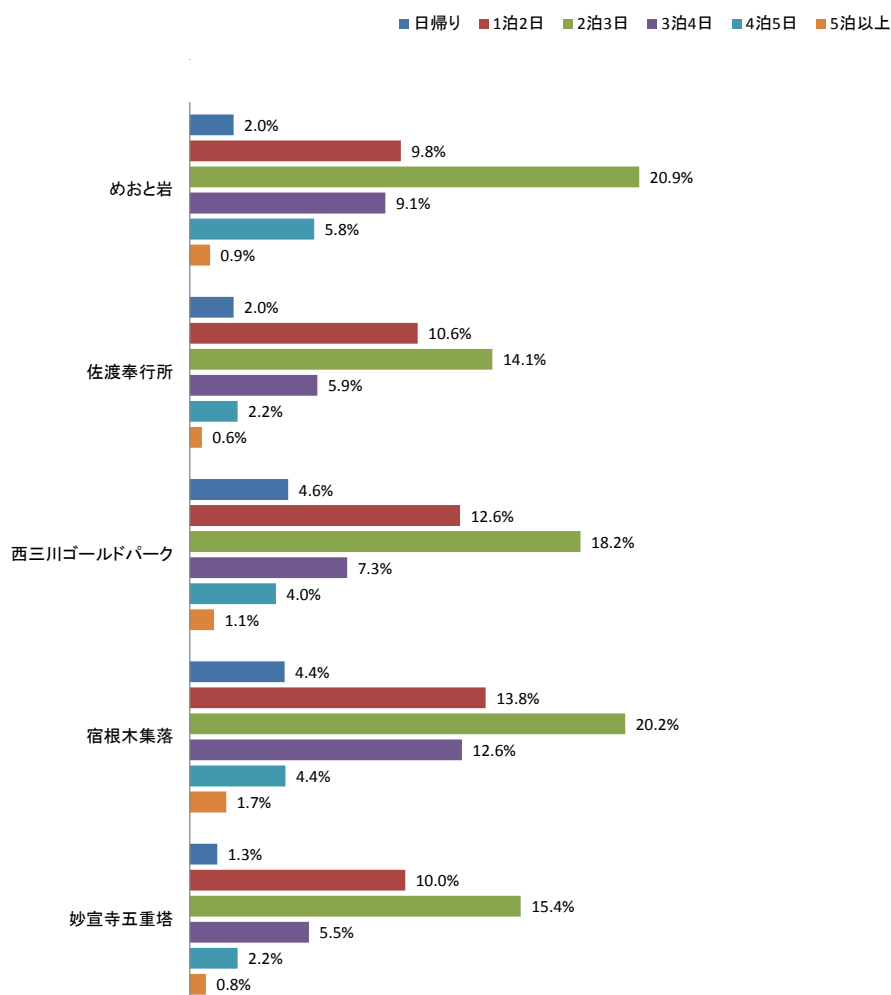
■クロス集計より（滞在日数×訪問箇所）

- ・「日帰り」の場合の訪問箇所は、「佐渡金山」「トキの森」「小木たらい舟」が上位となっている。
- ・「2泊3日」以上の泊数になると、「大野亀二ツ亀」、「めおと岩」、「宿根木集落」への来訪が増える傾向にある。

滞在日数別の主な訪問箇所



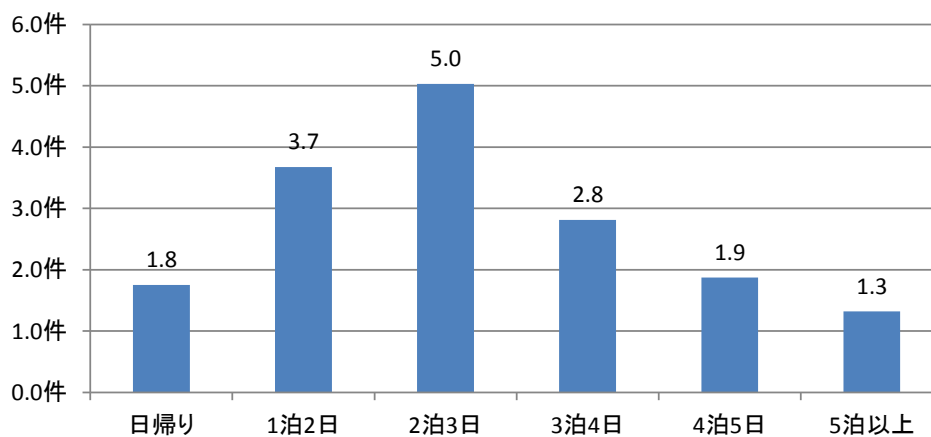
滞在日数別の主な訪問箇所



※全体で訪問割合が10%を超えるもの

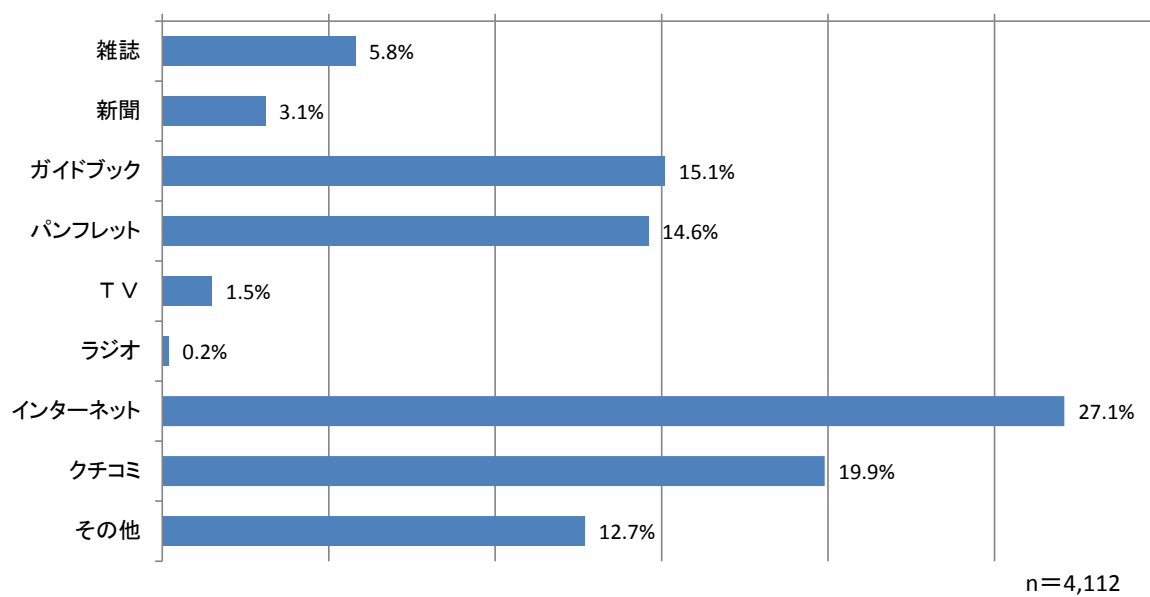
- 滞在日数別の平均訪問箇所数をみると、「2泊3日」までは日数に伴い訪問箇所数が増加するが、「2泊3日」の5.0件をピークにそれ以降は減少し、「5泊以上」では1.3件となる。

滞在日数別の平均訪問箇所数



2-16. 情報媒体（複数回答）

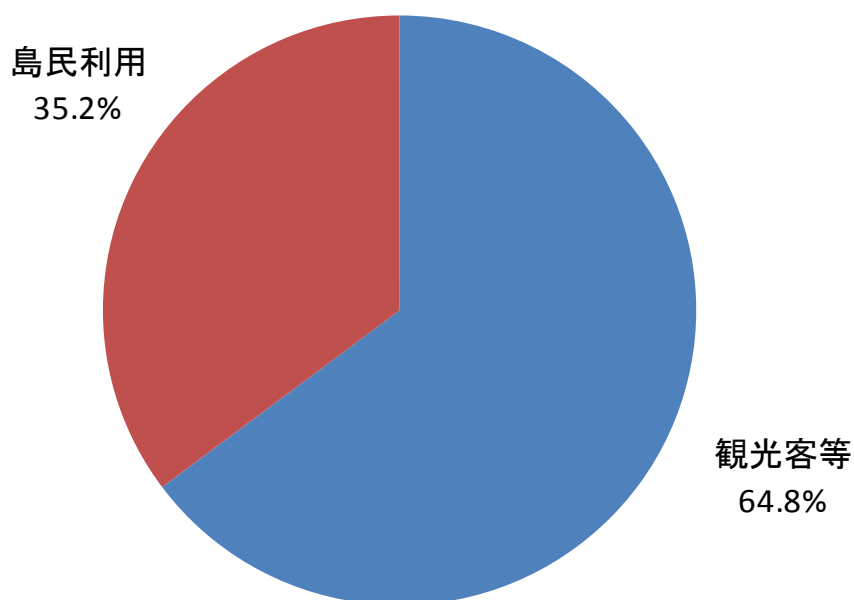
佐渡へ来るきっかけとなった情報媒体については、「インターネット」が 27.1%と最も多く、次いで「クチコミ」（19.9%）、「ガイドブック」（15.1%）の順であった。



3. 観光客等の入込数の推計

3-1. 観光客等の入込数の推計について

佐渡市では、平成 27 年に実施したアンケート調査結果をもとに、観光客等^{注1}の割合を算出し、平成 27 年の入込数を 504 千人^{注2}と推計した。



(注 1)

観光客等は、観光庁「観光入込客統計に関する共通基準」に準拠。

「観光」とは、余暇、ビジネス、その他の目的のため、日常生活圏を離れ、継続して 1 年を超えない期間の旅行をし、また滞在する人々の諸活動。

(注 2)

入込数の推計

平成 27 年の佐渡汽船輸送実績（発着合計人数）：1,557 千人

平成 27 年の佐渡観光アンケート調査結果による観光客等の割合：64.8%（※）

※調査に含まれなかったスポーツイベント参加者および島外バスによる団体ツアー客を算入した数値。

計算式 $(1,557 \text{ 千人} \div 2) \times 64.8\% = 504 \text{ 千人}$

3-2. 平成 26 年度の推計結果との比較について

アンケート調査結果をもとにした観光客等の入込数の推計について、平成 26 年度は 508 千人、平成 27 年は 504 千人となり、4 千人の減少という結果となった。

直江津航路に新造船「あかね」が 4 月に就航したことにより、航海時間が短縮し、またダイヤが固定したことで、利用者の利便性が向上した。あわせて、3 月の北陸新幹線開通により直江津航路の島外利用が増えたが、反面、首都圏から富山県・石川県へのアクセス向上による旅行客増加等により、新潟航路の利用が大きく減少した。また、寺泊航路については従来から一定数の団体送客があった旅行エージェントの貸切ツアーが激減し、利用者数に大きな影響があった。以上により直江津航路の利用増が相殺され、昨年から微減という推計値になったものと考えられる。

4. 資料

4-1. 実際に使用したアンケート用紙

月 日 : 両津港・小木港・赤泊港 CF・JF・あいびす・車両 佐渡観光アンケートにご協力ください。 佐渡市では、お客様に満足していただける観光地づくりを進めるためアンケート調査を行なっております。つきましては、お忙しいところ恐れ入りますが調査にご協力をお願いします。アンケートはご記入後、調査員にお渡し願います。 質問1. あなたがお住まいの都道府県、性別、年代をお書きください。 ①お住まい _____ 都道府県 又は 佐渡市内 → ②性別 男・女 ③年代 _____ 代（例：40代） ③年代までご記入ください。 これで質問は終わります。 ありがとうございました。 質問2. 今回、佐渡へ来られた目的について教えてください。（1つだけ選択） ・観光（イベント、釣り、トレッキング等も含みます） ・ビジネス ・帰省 ・その他（ ） 質問3. 佐渡への訪問回数について教えてください。 ・はじめて（1回目） ・ _____ 回目（前回訪問は 年前） 質問4. 滞在日数、宿泊施設について教えてください。 ①佐渡での滞在日数 _____ 日 （日帰りの場合は1日、1泊2日の場合は2日とお答えください） ②宿泊施設について教えてください。（複数回答可） ・ホテル ・旅館 ・民宿 ・公共の宿 ・貸別荘バンガロー ・キャンプ ・自宅知人宅等 ・その他 _____ ③宿泊地区について教えてください。 ・ _____ 地区（分からない場合は宿泊施設の名称をご記入ください） 宿泊施設名 _____ 質問5. 島内での交通手段について教えてください。（複数回答可） ・マイカー ・レンタカー ・タクシーハイヤー ・路線バス ・観光バス ・マイ自転車 ・レンタル自転車 ・徒歩 ・バイク ・その他（ _____ ） →ウラ面へお進みください

質問6. 島内で支出した1人あたりの金額について教えてください。

・ツアー代	約	円
・宿泊費	約	円
・交通費（佐渡汽船運賃以外）	約	円
・施設利用、体験料等	約	円
・おみやげ代	約	円
・飲食代	約	円
・その他	約	円
計	約	円

定期観光バスやエン
ジョイプラン等の着
地型旅行商品をご記
入ください。

----- 質問2で観光と記入された方に伺います。 -----

質問7. 今回の旅行の同行者について教えてください。（1つだけ選択）

・家族旅行____名 ・夫婦旅行 ・カップル旅行 ・友人との旅行____名
・団体旅行____名 ・旅行会社のツアー ・一人旅

質問8. 今回、島内で訪れた箇所等について教えてください。（複数回答可）

☐佐渡金山 ☐尖閣湾 ☐トキの森公園 ☐小木たらい舟 ☐酒蔵見学
☐大佐渡スカイライン ☐大野亀・ニツ亀 ☐佐渡歴史伝説館 ☐めおと岩
☐佐渡奉行所 ☐西三川ゴールドパーク ☐矢島経島 ☐宿根木集落
☐真野御陵 ☐妙宣寺五重塔 ☐根本寺 ☐清水寺 ☐蓮華峰寺 ☐度津神社
☐能舞台 ☐ドンデン山 ☐賽の河原 ☐海水浴※ ☐祭り・イベント ☐温泉
☐釣り ☐ダイビング ☐トレッキング ☐サイクリング ☐天然杉
☐その他（ ）

※海水浴に✓をされた方は訪れた海水浴場に○をしてください。（複数回答可）

・ニツ亀・赤亀風島なぎさ公園・達者・入崎・佐和田・真野長石海岸・素浜・城が浜・その他

質問9. 佐渡へ来るために参考とした情報媒体について教えてください。（複数回答可）

・雑誌 ・新聞 ・ガイドブック ・パンフレット ・TV ・ラジオ
・インターネット ・クチコミ ・その他（ ）

ご協力ありがとうございました。

平成 27 年 佐渡観光アンケート調査報告書

平成 28 年 8 月

編集・発行

佐渡市観光振興課

〒952-1292 新潟県佐渡市千種 232 番地

TEL 0259-63-5116（直通） 0259-63-3111（代表）

FAX 0259-63-5126